

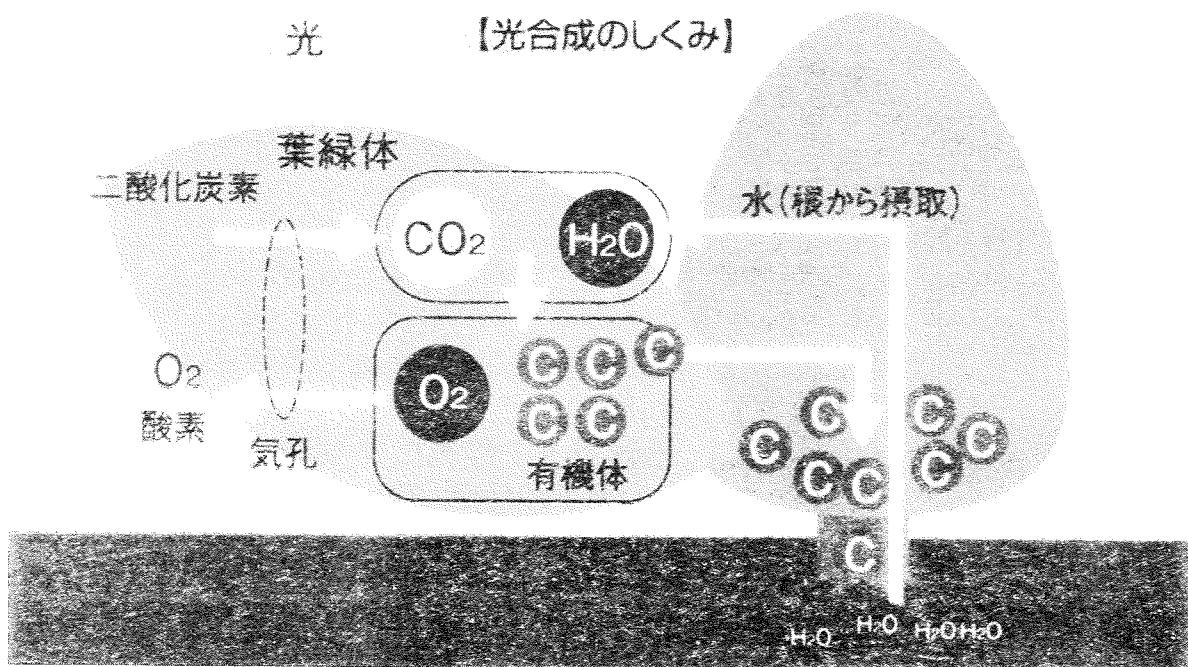
森林は二酸化炭素を吸収し、地球温暖化の防止に貢献しています

地球温暖化の防止には、温室効果ガス、中でも温暖化への影響が最も大きいとされる二酸化炭素の大気中の濃度を増加させないことが重要です。

地球上の二酸化炭素循環の中では、森林が吸収源として大きな役割を果たしています。

森林を構成している一本一本の樹木は、光合成により大気中の二酸化炭素を吸収するとともに、酸素を発生させながら炭素を蓄え、成長します。

光 【光合成のしくみ】



出典：林野庁ホームページ

※みんなが植えた、1本1本も成長しながら二酸化炭素の吸収をしてくれることでしょう。楽しみですね。

みんなが植える「ブナ」について

- ブナは、北海道～九州の山地に分布し、日本の冷温帯林を代表する樹種です。高さは25メートルに達します。樹皮は固く、灰白色で平滑です。葉は互生し、長さ5～8cmです。
- 5月頃、黄色い花をつけます。実は秋に熟しますが、豊凶があり、豊年は通常5～7年に1回程度といわれています。
- ブナ林は、多くの動植物を育み、また、渇水や洪水を防ぐなど保水機能が高いといわれています。

世界自然遺産「白神山地」

白神山地は、青森県の南西部から秋田県の北西部にまたがる広大な山地帶です。世界最大級といわれる原生的なブナ林が広がり、さまざまな動物や植物が生息する貴重な生態系が保たれています。

出典：東北森林管理局「東北の森林と遊ぼう」